

南医療生活協同組合の近未来構想」をつくりあげる、定例・公開の

第3回

6/16

10万人会議

に、あなたもごいっしょませんか

毎月第3土曜 午後2時～

コープ健診・フィットネスセンター3F

名古屋市緑区大高町平子36 南生協病院施設内

今回のテーマは 「高齢者の施設と住宅」

これまでの高齢者住宅の課題やこれからの求められる高齢者住宅、協同組合らしい高齢者住宅について一緒に考えたいと思います。介護施設、福祉村、コーポラティブハウスなどに携わってきた一級建築士の方々をお招きし、シンポジウム形式で行います。

多くの方々の皆様の参加とお知恵をお待ちしております。

パネラー・コーディネーターの紹介

- (株)連空間設計・代表取締役 今村敏雄氏
- 三橋設計事務所・所長 林美博氏
- 大久手計画工房・一級建築士 大井幸次氏
- 南医療生協・成瀬幸雄専務理事

5/19の会議は123名の参加でした。「急性期医療と高齢者入所施設のあり方、介護老人保健施設の役割」をテーマとしてシンポジウムと全体での意見交換を行いました。「急性期医療を支えるために老健のような施設が必要」「施設づくりは建物だけでなく家族や地域の介護力アップ、ネットワークづくりも一緒にすすめること」など、体験談も交えながら確認できました。



学びあり!



笑いもあり!

第4回は、7月21日(土) 14時～「地域での“タミカケア施設”は可能か?

南医療生協が考える住宅とは？」がテーマです。